

# 臨床試験セミナー 統計手法コース

略称  
52CT

約4,600名の受講実績を持つ、臨床統計の中核コース

前期：2020年9月28日（月）～30日（水）

中期：2020年10月29日（木）～30日（金）

後期：2020年11月24日（火）～25日（水）

ライブ配信  
セミナー

## 参加のおすすめ

日科技連に「臨床試験セミナー 統計手法コース（旧称：臨床試験における統計手法入門コース）」が開設されたのは1972年（昭和47年）です。以来、原則年1回開催され、回を重ねること52回、臨床試験の統計に関する継続的セミナーとしては最長で、これまでに企業関係の方、約4,560名、大学・病院・官庁の方約250名が受講され、それぞれの分野で活躍されています。この受講者数も日本最大です。今まで臨床試験の統計を本格的に勉強したいと熱意をもっておられても適当な機会がなかった医師研究者・医師主導型臨床試験を支援されている医療機関の方達にも焦点をあてております。**統計的な考え方**を身に付けていただいてから、更に、**回帰分析**、**生存時間解析**、**経時データ解析**などを学んでいただきます。下記の「参加対象」の方々にぜひご参加されることをお勧めいたします。

なお、参加前のセミナーとして「**e-ラーニング はじめて学ぶ臨床試験のための生物統計学入門**」や、統計入門として「**臨床試験セミナー：統計手法入門コース**」を開催しております。どうぞご参加をご検討ください。

一般財団法人日本科学技術連盟 医薬関連セミナー運営委員長  
中央大学 理工学部 人間総合理工学科 生物統計学 教授/東京大学 名誉教授 大橋 靖雄

## コースの特色

- 短期間の実力養成をねらいとして、講義の内容を厳選し、実例をまじえて極力わかりやすく講述します！
- 講師陣は、この分野の教育の重要性を痛感し、現在もその指導にあたっている斯界の権威者で構成しています。
- コース内に演習の時間を設け、疑問を翌日に持ち越さないように配慮しています。
- 上位コースの「**臨床試験セミナー統計手法専門コース（略称BioS）**」の事前学習に最も効果的なコースです。
- 統計検定2級レベルの内容で構成されていますので、受験対策としてもオススメです！

\*「統計検定」＝一般財団法人 統計質保証推進協会 統計検定センター(<http://www.toukei-kentei.jp/>)



**宿題** 講義内容を理解していただくために、前期に宿題問題を出題しています。レポート提出後、最終日に複数名から発表していただきます。講師による解説と併せて、さらに理解を深めることができます。

## 参加対象

- 臨床試験の統計解析・臨床開発・データマネジメントの担当者
- 薬事・監査・非臨床試験製販後調査・安全性・学術・医薬情報などに携わっている製薬企業やCRO、審査当局の担当者
- $\chi^2$ 検定や $t$ 検定を行ったことはあるが、その意味がよくわからないというような一般製造企業のQC担当者
- 臨床医学・薬学・健康科学・看護学の研究者で統計の勉強をしたいという方々
- 医師・薬剤師・保健師・看護師の方々

## 講師

※（五十音順、敬称略）◎運営委員長

- ◎ 大橋 靖雄 中央大学 理工学部 人間総合理工学科 生物統計学研究室 教授/東京大学 名誉教授  
上村 鋼平 東京大学大学院 情報学環 特任講師  
篠崎 智大 東京理科大学 工学部情報工学科 講師  
田栗 正隆 横浜市立大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 准教授  
平川 晃弘 東京医科歯科大学医学部附属病院 臨床試験管理センター 生物統計学・データサイエンス部 教授  
森田 智視 京都大学 医学研究科 医学統計生物情報学 教授

	日	時間	講義科目	講義内容
前期	2020年 9/28 (月)	9:20～ 9:30	事務連絡	
		9:30～12:30	臨床試験概論	試験概論、医療EBMのあゆみ、臨床試験の歴史と生物統計学
		13:30～16:30	統計学の基礎	統計学的な考え方、医薬研究における統計手法、データの要約
		16:45～18:15	参加者自己紹介	
	9/29 (火)	9:30～12:30	デザインング	偏りのない治療の評価を行うための試験デザインの考え方と最近の動向
		13:30～16:30	確率・統計演習	統計学を学ぶ上で習得しておくべき微積分・線形代数・確率論
	9/30 (水)	9:30～12:30	統計解析入門①	さまざまな確率分布、仮説検定など
		13:30～16:30	相関と回帰	相関解析とその解釈、統計モデル、回帰分析とその拡張
中期	10/29 (木)	9:30～12:30	統計解析入門②	最尤法の原理と解釈、最小二乗法、分散分析
		13:30～16:30	分散分析入門	実験法と解析、1因子実験データの解析、多重比較など
	10/30 (金)	9:30～12:30	一般化線形モデルの基礎	各統計手法の線形モデルによる表現と母数推定
		13:30～16:30	生存時間解析	ハザードとその推定、比例ハザードモデルなど
後期	11/24 (火)	9:30～12:30	計数データの扱い	離散分布、効果の指標、分割表の解析、併合解析、ロジスティック回帰
		13:30～16:30	経時測定データ解析	経時測定データとは、欠測値への対応など
	11/25 (水)	9:30～12:30	宿題発表・解説	参加者発表、講師解説
		13:30～16:30	質疑応答・まとめ	

## 【ライブ配信セミナーの事前確認】

下記の通信環境を事前にご確認の上、セミナーにお申込みください。

- 本セミナーでは、ビデオ会議（遠隔会議）システム「Zoom ミーティング（以下 Zoom）」を使用します。
- 事前に以下の視聴テストサイトで、映像・音声再生されるかを確認してください。 <https://zoom.us/test>  
※Webサイトの「ライブ配信事前確認手順書」にて Zoom および MS365 OneDrive（アンケートフォーム、データの授受に使用）に接続できるかご確認ください。
- ※事前に Zoom 接続の参加者オリエンテーション（自由参加制）を行います。  
①9/16 19:30～20:10 ②9/23 18:00～18:40 に実施いたしますので、ご参加ください。
- ※セミナー当日に視聴できないとのお問い合わせを頂戴した場合、対応できない場合がございます。
- 1IDにつき1名様のお受講をお願いしております。複数人での受講はできません。
- 講義資料は、事前に参加者に送付いたします。お申し込みの際「参加者情報入力画面」において、資料の送付先を必ずご記入ください。送付先がご自宅の場合は、申込フォームの「ご連絡・ご要望」に「自宅」の旨記載してください。なお、ご参加者様の E-mail アドレスは必ずご入力ください。

## 参加費

一般：164,000 円／賛助会員：154,000 円／大学、公的研究機関等：100,000 円（税抜）

## お申込み方法



## お申込みは Web から

Web

日本科学技術連盟 Web サイトからお申込み

<http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/25114> ⇒ 「日程」から「受付中」をクリック  
⇒ 「申込フォーム」に必要事項を入力

Email

メールでのお申込み

参加者名、組織名、事業部名、部課名、役職、所在地、電話番号、E-mail を明記してセミナー受付宛にお送りください。  
一般財団法人日本科学技術連盟 セミナー受付（〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1）  
電話：03-5378-1222 FAX：03-5378-1227 E-mail：regist@juse.or.jp

申込完了

開催約1カ月前：参加券、請求書、開催案内、予習事項などを送付

開講日

キャンセル

【キャンセルの取扱いとお願ひ】

セミナーにお申込みいただいた後、やむを得ない事由により、参加者の都合が悪くなった場合には、できるだけ代理の方のご参加をお願いします（セミナー開催途中の参加者変更・代理出席は不可です）。お客様のご都合で参加をキャンセルされる場合には、セミナー受付宛に e-mail または FAX にて事前にご連絡をお願いいたします。その際、ご連絡の日により下記のキャンセル料をご負担いただきます。

＜キャンセル料＞

- ・セミナー開催日の7営業日前～6営業日前のキャンセル……………参加費の20%
  - ・セミナー開催日の5営業日前～4営業日前のキャンセル……………参加費の50%
  - ・セミナー開催日の3営業日前（テキスト、講義補助資料等の資料を郵送後）からのキャンセルまたは事前のご連絡がなかった場合……………参加費の100%
- ※3営業日前以降のキャンセルとなった場合、テキスト費用はキャンセル料に含むものといたします（テキスト返却は不要です）。

## 内容についてのお問合わせ先

一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営推進センター 医薬セミナー事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL：03-5378-9851 E-mail：jusemedi@juse.or.jp